

第17回通常総会開催

小林新理事長体制 発足、活動テーマは「～今に満足することなく、まい進するNGP～」



小林信夫新理事長

NGPは、NGPグループ創立から35年、協同組合としては18年目を迎えます。

NGP日本自動車リサイクル事業協同組合は10月25日、通常総会を開催しました。本総会は社会情勢を鑑みてWeb会議システムを活用し、オンラインにて開催しました。総会会場には一部の役員のみが出席し、感染対策に留意しながら運営しました。

佐藤理事長の任期満了に伴う役員改選が行われ、5代目の新理事長に(有)しのぶや(栃木県那須郡) 代表取締役の小林信夫が就任しました。

小林新理事長の所信表明では、創立35年の節目を迎えたことを受けてお客様に対する感謝を示すとともに、6年というNGP歴代最長の任期を満了した佐藤前理事長へ向けた謝意を表しました。そして歴代理事長がこれまで残した功績を礎に、今に満足することなく、歩みを止めないNGPの将来像を提示しました。

昨年の国会において、菅前首相が2050年までにカーボンニュートラルを目指すことを宣言し、これを受けて日本自動車工業会(自工会)の豊田章男会長が「全力でチャレンジする」と表明するなど、産業界全体が脱炭素の達成に向けて動き出しました。

また、自動車技術の進歩はめざましいものがあり、2021年3月4日にはホンダがレベル3の自動運転車を発売しました。自動車技術の進化と普及による事故減少によって修理需要や全損車両が減少するとともに、電動化や自動化を受けて再使用できない部品も増えてきていることから、今後部品販売に大きな影響が出ることも考えられます。

来年度は自動車リサイクル法制定から20年という節目の中で、自動車リサイクルにおける様々な課題が議論されています。ASRにおけるプラスチックやガラスの再資源化についても検討されており、自動車リサイクル業界における設備投資等のコスト増加も考えられます。

このような状況を受けて小林新理事長は「収益に影響を及ぼす課題が散在していることを考えれば、我々の事業基盤である車両仕入れの確保、部品販売の強化は急務であると言えます。今まで先輩達が築き上げてきた“お客様第一の理念”を踏襲し、NGP全組合員が生き残る事業基盤を創り上げていきたい」と、述べました。今後も厳しい事業環境が想定されるからこそ、環境の変化に合わせてお客様満足度を高めるための既存事業の強化と、本業を生かした新たなサービスの推進をする必要があると考えています。

コロナ禍において、新車販売は低調であり、使用済自動車の発生台数は減少傾向にあります。一般カーユーザーからの車買取サービス「廃車王」は、積極的なPR施策により、ここ数年成約台数が増加しています。しかしこのような社会状況の中では、

今後も成長し続けることは難しいと考えています。そのため新たな切り口で、今後も「廃車王といえば廃車王」の認知獲得を目指すとともに、サービスの価値を向上させるための活動をしていきます。

また、「SDGs」に基づいた社会・経済の発展と環境保護の両立に貢献するための活動は、我々の掲げたSDGs宣言の達成を目指して継続していきます。SDGsが浸透してきた昨今の社会において、地域社会に必要とされる会社となるためには、今後SDGsへの取組みがさらに重要になると考えています。組織としても継続的にSDGsの活動を対外的に発信していくとともに、組合員にSDGsの重要性の理解促進と宣言のサポートを行い、持続可能な社会の実現に向けて活動していきます。

困難な事業環境が想定される中、NGP創立者である大石一彦氏が掲げた三大信条の一つである「お客様第一」の理念に基づき、諸先輩方が作り上げたNGPグループをより強固なグループに発展させるために、全組合員が一致団結し、新たな時代を切り拓いて参りたいと考えています。



小林理事長を支えるNGP日本自動車リサイクル事業協同組合 新執行部体制

	氏名	会社名／役職	抱負
会長理事	 佐藤 幸雄	(株) 共伸商会 (新潟県新潟市) 代表取締役	今期より会長職を務めさせていただきます。お客様である整備・修理工場の皆様方のために、より一層高品質なリサイクル部品の提供、引いては自動車リサイクル業界の発展に貢献していきたいと思っています。引き続きご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。
副理事長	 青木 金也	(株) マルトシ青木 (静岡県藤枝市) 常務取締役	今期も副理事長の要職を拝命いたしました。小林新理事長のもと、各理事の方々と力を併せ、厳しい環境下ではありますが、ステークホルダーの皆様の期待に応えるべく、尽力して参ります。引き続きよろしくお願い致します。
	 藤原 庸正	(株) 福山セコ (広島県福山市) 代表取締役	今期も副理事長を拝命致しました福山セコの藤原です。小林理事長の元、各理事の皆様と今後のNGPグループの成長に向け尽力いたします。我々の商売は仕入れが最も重要です。廃車王を筆頭に、組織としての仕入れ強化にこだわり、邁進いたします。
	 杉之間 大和	(株) 杉之間 (神奈川県小田原市) 代表取締役	今期より副理事長を仰せつかることになりました杉之間です。業界発展、そしてNGPのさらなる発展のためにカー一杯頑張って参ります。皆様どうぞよろしくお願い致します。
専務理事	 鈴木 成幸	(株) NGP (東京都港区) 取締役	引き続き自動車リサイクル業界にとって厳しい経営環境が想定されますが、環境ビジネスを展開するNGPにとっては、SDGsやカーボンニュートラル実現は追い風とも考えられます。このチャンスを逃さずNGPブランドのさらなる強化に向けて邁進いたします。引き続き宜しくお願いいたします。
理事	 牛場 健次	(有) リサイクルガレージケーワン (千葉県船橋市) 代表取締役	NGPシステムに携わってもう15年以上になり、今季はより重要なシステム改修を理事長が掲げていることから、迅速に理事会で物事を進めるために理事を打診されました。そんな期待に応えつつ、そろそろ後継者も育てて行きたいと思います！
	 山口 一幸	(株) ライズコーポレーション (北海道札幌市) 専務取締役	今期、理事となりました山口一幸です。NGP組合員皆様の事業効率化のために意見を聞きながら進めていきますので、どうぞよろしくお願い致します。
	 沼崎 誠公	(有) 三陸パーツセンター (岩手県下閉伊郡) 代表取締役	今期2期目となります。業界、経営状況の変化が激しい中ではありますが、新理事長体制のもとNGP、業界発展のために微力ではありますが取り組んで参ります。
	 田崎 敦也	(有) 田崎商店 (茨城県結城市) 専務取締役	今期より北関東支部理事を仰せつかることとなりました。小林新理事長の掲げる5つの重点方針を実現するため、NGPのさらなる発展のために支部一体となって精一杯努力して参ります。よろしくお願い致します。
	 金子 治樹	三協自動車(株) (東京都調布市) 専務取締役	前期に引き続き、理事を務めさせていただきます。昨年は新型コロナの蔓延により、世の中が大きく変わっていく大変な状況でした。ですが、強いものが生き残るのではなく、変化に対応できるものが生き残るという言葉のごとく世の中の情勢をよく読み、時代の変化に柔軟に対応しつつ、自動車リサイクル業界の生き残りのため、鋭意努力いたす所存でございます。また、新たに就任いただいた小林新理事長を下支えし、NGP組合のさらなる発展のために尽力いたします。
	 横井 真津乃	(株) 金沢ヨコイ部品 (石川県金沢市) 代表取締役	理事2期目となります。新型コロナウイルスの影響もあり我々業界も厳しい環境ではありますが組合員の皆様の発展のために貢献できるよう努力して参ります。
	 藤村 博志	(有) 富士クラッチ工業所 (三重県四日市市) 代表取締役	今期より理事二期目となります。コロナ禍のなか厳しい経済状況が続くと思われますが東海支部の組合員一丸となってアフターコロナを乗り越えて行けるよう努力いたします。
	 吉村 妙義	吉村エコパーツ (大阪府羽曳野市) 代表取締役	今期より関西支部の理事を仰せつかりました吉村エコパーツの吉村です。小林新体制のもとより良いNGPを目指し、微力ながら努力して参る所存です。何卒よろしくお願い致します。
	 胡 定晃	(株) エビス (広島県安芸郡) 代表取締役	今期で2期目の理事となります。中四国支部の活性を高め、支部一丸となってNGPグループ発展のために全力を尽くして参ります。どうぞよろしくお願い致します。
	 斎木 崇司	(株) アール・トーヨー (長崎県長崎市) 代表取締役	引き続き九州支部理事を務めさせていただきます斎木です。お客様のため、業界のため、NGPの発展のために、支部の力を合わせて取り組んで参ります。小林理事長体制のNGPを全力でサポートします。

NGP組合員 かわら版

NGPバーチャル工場見学会を実施

八名川小学校及びベラウ・モデクゲイ高校（パラオ共和国）の生徒に向けて、自動車リサイクルの仕組みや廃棄物抑制の大切さを伝える

NGP協同組合は10月4日、江東区立八名川（やながわ）小学校（東京都江東区）の小学5年生54名に対し、バーチャル工場見学会を実施いたしました。同校は2017年の第1回ジャパンSDGsアワードにおいて特別賞を受賞した学校で、SDGsの実践としてESD（持続可能な開発のための教育）に積極的に取り組んでいます。

バーチャル工場見学会ではWeb会議システムを活用して、動画で自動車リサイクルの一連の流れを学ぶことができます。また、NGPが使用済み自動車の取扱説明書から製作した「環境教育ノート」を使用することで、自動車リサイクルを題材に廃棄物の排出抑制や資源循環の大切さ、アップサイクルの概念を知ってもらうきっかけにつながっています。

子どもたちはバーチャル工場見学の前週にカーメーカーの新車組立作業をオンラインで見学しており、組立とは逆に解体・リサイクルする工程を紹介する動画を興味深く視聴していました。質疑応答の時間には、「自動車をリサイクルするのにお金はかかるのか?」、「なぜ鉄に銅が混じってはダメなのか?」、「リサイクルできない車はあるのか?」、「自動車リサイクルはいつからやっているのか?」など、多くの質問があり、子どもたちの関心の高さが伺えました。

さらに10月20日には、パラオ共和国にある私立ベラウ・モデクゲイ高校（Belau Modekungei School）の生徒14名に対して、バーチャル工場見学会を実施しました。

これは、公益財団法人国際環境技術移転センター（ICETT）のJST国際青少年サイエンス交流事業（さくらサイエンスプログラム）の一環で実施されたものです。当初同プログラムでは実際にパラオの高校生が来日して実施する計画で、自動車リサイクルに関する研修はNGP組合員の（株）マーク・コーポレーション（三重県鈴鹿市、向井弘光社長）が受け入れる予定でした。しかしコロナ禍を受けてオンラインでの開催となり、NGPの「バーチャル工場見学会」の仕組みを活用し

てオンライン研修を展開することになりました。

NGPにとって海外に向けてバーチャル工場見学会を実施するのは初めてでしたが、Web会議システムで日本とパラオをつなぎ、通訳を交えながら、自動車リサイクルの一連の流れを動画で伝えることができました。また、「環境教育ノート」を製作する「NGPアップサイクルプロジェクト」の動画を通じて、廃棄物抑制の大切さを伝えることができました。

参加した生徒たちは、初めて見る日本の自動車リサイクルの作業動画に高い関心を抱き、動画内に用意されたクイズコーナーも盛り上がりました。参加者からは「自動車をリサイクルするのにお金はかかるのか?」、「1日に何台ぐらいの車

がリサイクルされるのか?」などの質問がありました。また、「パラオでは自動車はリサイクルされておらず、廃自動車ゴミ捨て場に置かれているので、日本の自動車リサイクルはとても興味深かった」との感想も寄せられ、自動車リサイクルに対する関心の高さがうかがえました。

SDGsに積極的に取り組むNGPにとって、開発途上国の子どもたちへの教育支援に直接携わることができたと同時に、日本の自動車リサイクル技術を海外に発信することができた、素晴らしい機会となりました。

引き続き自動車リサイクル事業を通じて、これからの時代を担う子どもたちへの教育支援活動に取り組んでまいります。



八名川小学校でのバーチャル工場見学会の様子



子どもたちは「環境教育ノート」を使って熱心にメモをとっていた（八名川小学校）



ベラウ・モデクゲイ高校（パラオ共和国）に向けたバーチャル工場見学会の様子



翻訳された資料を使いながらリサイクルの大切さを説明（ベラウ・モデクゲイ高校）

NGP 今月のCO₂削減量



リユース部品利用に伴うCO₂削減量

令和3年9月：

2,192t



リターナブル梱包材利用に伴うCO₂削減量

令和3年9月：

0.8t

※自動車リサイクル部品産学共同研究会が、「自動車リサイクル部品による環境負荷低減効果の研究」の結果をもとに、NGPが販売したリユース部品の90品目（左右ある部品を含む）と115品目を対象に算出した数値です。

※リターナブル梱包材の利用に伴う削減効果はNGP協同組合独自のCO₂排出削減の取り組みです。段ボールに代えて、専用梱包材を繰り返し使用することを前提に削減効果を算出しております。

質の高いプロ仕様のツールに関心が集まる

日本DIY・ホームセンター協会主催の「JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2021」が10月7～9日までの3日間、幕張メッセ（千葉市）で開催されました。

「いつでも頼れるホームセンター～DIYでくらし楽しく!」をテーマに、生活用品や日曜大工用品に留まらず、プロ向け工具や資材が展示されました。近年は大型台風や豪雨の被害に対し、ホームセンターが修理道具や資材を供給している側面があり、

社会インフラとして存在感が増しています。そのような社会的要求を受けて、カーアフターマーケット向け製品も大きな注目を集めました。

洗車関連製品やコーティング剤、防錆剤などのお馴染みのメンテナンス剤に加えて、前後撮影が可能なドライブレコーダーも注目を集めています。また、車齢が延びていることを受けて、劣化した内装・皮革製品のメンテナンス剤や、劣化したヘッドラン

プレズンの補修キットなども紹介されました。そのほか、ホイールキャップなど小面積部品を対象とした剥がせる塗料や、自動車補修向け塗料を模型に流用した作例なども見られています。

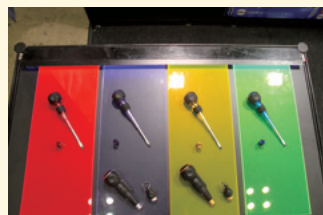
緊急事態宣言が長く続き、自宅で過ごす時間が増えたことで、カーオーナー自身が自動車の修理や機器の取り付けを行うケースも増加しており、質の高いプロ仕様のツールにも関心が集まっています。



エンバイヤ自動車は、1液でヘッドランプレズンの黄ばみを除去し保護コーティングできるツールを紹介



コスモコーティングは、皮革製品の防水・保湿・ツヤ出しなどができる保護剤、革王の自動車向け製品、革王 for CAR をPR



ベッセルは、電動ドライバーでありながら、手動で最後まで締め付けができる電ドラボールなどアイデアツールを紹介



武蔵ホルトは塗装後、塗膜がフィルム状になり不要になった場合に後から剥がせる塗料、ラバーズブレイレットをPRした

「笑う門には福来たる! NGP 年末大感謝キャンペーン」11月30日まで!!

締め切り迫る!!

11月30日まで、宝くじなどの賞品が抽選で当たる「笑う門には福来たる! NGP年末大感謝キャンペーン」を開催中です。

NGPリサイクル部品に貼付されるギャランティシールを3枚集めてご応募いただいた方の中から、抽選で1,000名の方に宝くじなどの賞品

をプレゼントいたします。今回の1等賞品は、宝くじ1,000枚（もしくは30万円相当の商品券）です。

応募用紙は各NGP組員より皆様に配布するほか、当組合Webサイト（<https://www.ngp.gr.jp/campaign/>）からダウンロードすること

も可能です。

なお、ギャランティシールに付帯しているベルマークは切り離し、ぜひ地域社会貢献にご活用いただきたくお願い申し上げます。

お一人様何口でもご応募いただけます。皆様からのご応募を心よりお待ちしております。

プレゼント内容

- 1等 「年末ジャンボ宝くじ 1,000枚」または「Amazonギフト券300,000円分」または「JCBギフト券 300,000円分」
+ 豊島オリブオイル50mℓ（1本）..... 1名様
- 2等 「年末ジャンボ宝くじ 100枚」または「Amazonギフト券30,000円分」または「JCBギフト券 30,000円分」
+ 豊島オリブオイル50mℓ（1本）..... 5名様
- 3等 「年末ジャンボ宝くじ 10枚」または「Amazonギフト券3,000円分」
または「JCBギフト券3,000円分」または「豊島オリブオイルセット3,000円相当」..... 994名様



組員情報変更

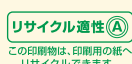
支部	会社名	変更内容	変更後	変更日
南関東	株式会社ユピック	移転	〒230-0051神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-32-19 鶴見センタービル6F TEL045-642-5423 FAX045-642-5425	2021年11月1日

NGP日本自動車リサイクル事業協同組合事務局

〒108-0074 東京都港区高輪3丁目25番33号 長田ビル2F
TEL:03-5475-1208 FAX:03-5475-1209
<https://www.ngp.gr.jp/>

株式会社NGP

〒108-0074 東京都港区高輪3丁目25番33号 長田ビル2F
TEL:03-5475-1200 FAX:03-5475-1201
<https://www.ngp.co.jp/>



FSC® 森林認証紙、ノン VOC インキ（石油系溶剤 0%）など印刷資材と製造工程が環境に配慮されたグリーンプリンティング認定工場にて、印刷事業において発生する CO₂ 全てをカーボンオフセット（相殺）した「CO₂ ゼロ印刷」で印刷しています。